

2019年12月8日（日）

主 題：「神の国は近いのです」

—第2アドベント礼拝—

テキスト：ルカ福音書21章25－33節

### はじめに

・皆さん。今は、クリスマス行事の準備に多忙でしょう。昨日も遅くまで準備をし、本当にご苦労さまでした！！ 私たちはスピーチ、試験など何をするにも、そのために準備をいたします。

・準備すれば、するほど、私たちは心に平安があるものですね。

「アドベント」(待降節) ⇒ それはキリストの誕生に備える時間をさします  
メシアである救い主が来られる、備への時です。

・教会では今、クリスマスに向けて「備え」をしています。先週、第一本目のロウソクに点火しました。それは「期待」(待ち望むこと)を象徴しています。今日は第二本目のロウソクに点火しました。それは「備え」を象徴します。

・イエス時代、多くのユダヤ人はメシア(救い主)が来られることを待ち望んでいました。自分たちの国を復興してくれるメシヤを待望していました。真の

メシヤであるイエスが来られ、神の都エルサレムへ入城されました。そのために備えられたのは、ロバの子でした。イエスは前もって、ロバのオーナーに、**「主がお入用なのです。と言いなさい」**と言われました。そこに備えられていたのは、確かにロバの子でした。白馬でも御用列車でもなく、貧しさと謙遜を示すロバの子でした。

・「備え」⇒人生で重要です。あなたは人生にどんな「備え」をしているのでしょうか？ 皆さん。私が言いたいのは、年金の備えではありません。あなたの人生の最終ゴールに向けての「備え」です。

・では、私たちの人生の最終ゴールとはどこでしょうか？

⇒「神の国に入ること」

そこは悪がいつさい存在せず、神が全てを支配される王国です。私たちは「神の国」については、すでに学びました。神が王として座したおられる、「天の御国」に入る生涯を送ることこそ、真の「備え」ではありませんか？

・ところで、イエスのご自身の民に、終わりの時代に何が起こるか語られた。それは多くのことが「しるし」として起こると言われました。ルカ福音書21章25－27節は、



イエス再臨の時に起こる「しるし」です。しかし今私たちが生活しているこの時は、イエスの再臨前です。ですから今、「主に出会う備えをせよ」と教えられました。

21:25 そして、日と月と星には、前兆が現われ、地上では、諸国の民が、海と波が荒れどよめくために不安に陥って悩み、

21:26 人々は、その住むすべての所を襲おうとしていることを予想して、恐ろしさのあまり気を失います。天の万象が揺り動かされるからです。

21:27 そのとき、人々は、人の子が力と輝かしい栄光を帯びて雲に乗って来るのを見るのです。

21:28 これらのことが起こり始めたなら、からだをまっすぐにし、頭を上を上げなさい。贖いが近づいたのです。」

・これが、主イエスが再びこられる時に起こることです。

今日の第二待降節では、この「備え」について心静め、次の2点を覚えたいと思います。

### 大切なポイント

#### 1. 「神の国」は近い

・イエスは次のように言われた。

21:29 それからイエスは、人々にたとえを話された。「いちじくの木や、すべての木を見なさい。

21:30 木の芽が出ると、それを見て、すでに夏が近いことが、おのずから分かります。

21:31 同じように、これらのことが起こるのを見たら、あなたがたは神の国が近いことを知りなさい。

1) ここに「神の国」が近いことを、何によって知るかが記されています。

⇒ 30節、木の芽がでれば〔春〕、夏は近いことが分かります。自然界の摂理です。マタイ24章には、終わりの時代〔木の芽が出る〕について「8つの前兆」が書かれています。

1) 偽キリストの出現（5節）

2) 戦争と戦争のうわさ（6節）

3) ききんと地震（7節）

4) 迫害が起こる〔9節〕

5) 信仰を失い、背教し、互いに裏切り、憎み合ったりする（10節）

6) 偽預言者が多数現れ、人々を惑わす（11節）

7) 愛を失っていく（12節）

8) 福音が全世界に宣べ伝えられる（14節）

・私たちは今の時代、いったいどのように見ているのでしょうか？イエスはもう一度来られます。その時は、裁きの権威をもって臨まれます。もし、その「神の国が近い」ならば、どうすべきでしょうか？ ⇒ 当然、備えが必要ではありませんか。

## 2) ところで、イエスは何を語られたのでしょうか？

中心メッセージは、「神の国」の宣教でした。

イエスは言われました。マルコ福音書

**1:15 「時が満ち、神の国が近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。」**

- ・聖書は「神の国」について、何度も語っています。じつはイエスご自身が「神の国」であります。ですからイエスが来臨された時、病、悪霊、わざわいなどは一切不必要でした。4福音書はすべて、この「神の国」について記録しています。まさしくイエスの来臨は、神の国の実現にありました。そこは不思議と奇跡、また祝福でした。
- ・そこで求められたことは、悔い改めて福音を信じることでした。イエスは言われました。

**「時が満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。」**

**(マルコ 1:15)**

これがイエスのメッセージでした。すなわち、「神の国」が近づいていることと、悔い改めには関係があります。

## 2. 神は備えの神です

## 1) 神はイスラエルの民に備えをされた

- ・それは預言者を通して、メシヤが来られるというメッセージでした。

旧約聖書を開くと、神はいろいろな時代に神の人（預言者）を送られたことが分かります。たとえば新約聖書はこう語っています。

**1:1 神は昔、預言者たちによって、多くの部分に分け、多くの方法で先祖たちに語られました、ヘブル**

**12:1 こういうわけで、このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私たちも、一切の重荷とまとわりつく罪を捨てて、自分の前に置かれている競走を、忍耐をもって走り続けようではありませんか。ヘブル**

- ・神は何度も預言者を通し、イスラエルの民に語られました。

イエスはたとえでこう話されました。マタイ 21 : 33 - 36まで [説明]

主人（神）は農夫たちを愛し、ちゃんと分け前を与えようとされました

（34節）。しかし、農夫たちは使いのしもべ（預言者）を苦しめました。

**21:35 ところが、農夫たちはそのしもべたちを捕らえて、一人を打ちたたき、一人を殺し、一人を石打ちにした。 マタイ**

農夫（預言者）たちの多くが、迫害を受け、命を落としました。

## 2) 神は人類の救いのためにイエスを備えられた

⇒ イスラエルの民に、イエスを遣わされました

**21:38 すると農夫たちは、その息子を見て、『あれは跡取りだ。さあ、あれを殺して、あれの相続財産を手に入れよう』と話し合った。**

- ・イスラエルの民は、確かに主人の息子（イエス）を殺してしまいました。

ここに、農夫たちの心中を見ることができます。⇒ 欲望 ⇒ 行動へ

神は息子なら敬ってくれるだろうと思い、息子〔イエス〕を送りました。神の偉大なご計画でした。

- それは「イエスの十字架」、「復活」、それによって「救いの成就」（完成）となりました。このようにイスラエルの歴史から教えられることは  
⇒「神の備え」

### 3) 神は人を備えられるお方

#### ① バプテスマのヨハネ

彼は、イスラエルの民が道を備えるために使わされた最後の預言者でした。

11:11 まことに、あなたがたに言います。女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネより偉大な者は現れませんでした。マタイ

彼は言われました。

3:11 私の後に来られる方は私よりも力のある方です。私には、その方の履き物を脱がせて差し上げる資格もありません。マタイ

バプテスマのヨハネは、イエスへの道を備える器でした。

#### ② 12弟子のペテロ

5:10 イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間を捕るようになるのです。」 ルカ

使徒の働きを通して、彼の大胆な働きと祝福を見ることができます。

#### ③ 伝道者パウロ

9:15 しかし、主はアナニアに言われた。「行きなさい。あの人はわたしの名を、異邦人、王たち、イスラエルの子らの前に運ぶ、わたしの選びの器です。使徒の働き

初代教会、もっとも大きな影響を与えた器です。

#### ④ 神はあなたの人生においても、「備え」（計画）を持っておられます。

神は黒田の人生に「備え」を持っておられました。あなたの人生にも計画があります。神は、イスラエルが優っていたから選ばれたのでしょうか？

⇒ No, イスラエルは、ただ神の選びでした

- 私たちはメシアを拒否する人になるのでしょうか？ あるいは、メシヤを信じ受け入れる人になるのでしょうか？ どちらかです。

御子イエスは天父神にまったく「従順」でした。 **ピリピ2:6-8**

2:6 キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、

2:7 ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。人としての姿をもって現れ、

2:8 自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。

## ま と め

テーマ：「神の国は近いのです」

- ・本日は、第二アドベント聖日を迎えました ⇒それは「備え」を意味します。大切なポイントは2点あります。

1. 「神の国」は近い

木の芽はすでに顔を出している

2. 神は備えの神です

旧約時代の預言者、神はバプテスマのヨハネを備えられました

それはイエス・キリストを迎えるためでした。

- ・神はあなたの人生にも「備え」（計画）をもっておられます。  
あなたは神の前で、どんな備えをされるでしょうか。  
主人に従順に従う人でしょうか。

\* God bless you !